

## 平成 21 年度第 2 回募集 財団法人浜松市文化振興財団

## はままつ文化サポート対象事業

種 別	A 平成 22 年度上期文化力コース		
実施団体名	ぶっとびアート		
事業名	ぶっとびアート「おと工作・おと楽しみ ～新楽器「X 琴」プロジェクト～」		
実施年月日	平成 22 年 5 月～7 月（月 1 回）		
実施場所	アンサンブル江之島	実施回数	3 日間 3 回
入場料	有 料 （親子で 1 回 1000 円※きょうだい 2 人目からは 800 円）		
事業内容	<p>「ぶっとびアート」では、いわゆる障がいのある子もない子も、障害のある子のきょうだい、家族や地域の大人たちが、いっしょに「あそびゴコロ」を揺さぶられるような場作りを目指している。さまざまな”ちがひ”をもつ子どもたちが健やかに育まれてゆくためには、まず大人たちが健やかであることが必要と考え、親子や先生などの枠組みを超えて大人も子どもとともに遊びなおすことを重視している。そして「さまざまな人を含み」「誰もが自分のままで居られ」「得意技・持ち味をフルに発揮し」「できそうもないこともやってみる」というのがぶっとびアートが取り組む企画の特徴である。上記の活動理念のもとに、今回の事業は以下の二種類のワークショップを 3 回にわたって行う。</p> <p><u>①おと工作（5 月・6 月のワークショップ）～新楽器「X 琴」作り～</u> 鉄パイプ・木・塩ビ管・廃材などさまざまな素材を駆使して、木琴でも鉄琴でもない新しい打楽器「X 琴」を作る。楽器職人、建築家、音楽家、学生、母親、小学生などいろんな立場の人が知恵を交換しあい試行錯誤しながら新しい楽器を作る試みである。また不用品を解体して取り出したパーツや木・缶などで、「いいおとがでるもの」を工作し、例えばガムランのような楽器群をつくることを目指す。</p> <p><u>②おと楽しみ（7 月のワークショップ）～新楽器「X 琴」体験～</u> 音楽家・マリンバ奏者の片岡祐介氏を招き、「おと工作」で作った新しい楽器で参加者とともに新体験の音を楽しむ。</p>		
ワークショップ等 その他の活動			
事業費総額	154,000 円		
助成金額	100,000 円		